委

員 長

三島

喜吉

放課後児童クラブ

6月定例議会で委員会

委員構成(5名)

副委員長 員 作井 小川 不朽 繁樹

委

山田 勉

阿部

和則

行ないました。 受け入れ状況等の確認を り採択され、10月4日各 るとした委員長報告によ では対応すべきものであ クラブの拡充の陳情」で 付託された「放課後児童 小学校で現地視察を行い、 最低限小学3年生ま

児童となっていた小学3 学校とも迅速に空き教室 年生の受け入れを開始し 校でも10月3日から待機 月2日から、 西小学校は夏休み中の8 利用の対応をして頂き、 ています。 てお話を伺いました。各 実態や放課後児童クラブ 係者の方から空き教室の 校長先生をはじめ学校関 への支援体制などについ 校・西小学校の各学校で、 東小学校・倶知安小学 倶知安小学

とされていることなどか での受け入れ拡大が必要 後も利用者の増加が見込 放課後児童クラブは今 学校施設内での空き また小学6年生ま



限界があること。また児 ら 教室利用等での実施には 施設の実態を把握しなが 各学校の空き教室や遊休 となっており、今後とも 童厚生員の確保等が課題 きたいと思います。 拡充に向けて協議して

社会教育施設

キー場、 辺の体育施設(旭ケ丘ス 握するため旭ケ丘公園周 用状況や施設状況等を把 10 月12日、 野球場、 各施設の テニス 利

> 念美術館、 コート、 の現地視察を行いました。 ンター等、社会教育施設 ター)並びに世代交流セ 絵本館(青少年セン ボール球場、 及び総合体育館、ソフト ゴルフ場、 施設を管理する担当者 **倶知安風土館** 多目的広場) 小川原脩記

ねていきたいと思います。

から、利用状況や施設の

進んでいることから、 設整備について議論を重 るよう、委員会として施 安全に利用していただけ ただきました。 いる実態を確認させてい 持管理について苦慮して 数年を経過し、 今後も町民の皆さんに 老朽化が 維

受け、また各施設とも



ました。特にC評価の検 る自己評価の調査を行い 計画に対する担当課によ 本計画の平成27年度実施

第5次総合計画後期基

証を中心に行いましたが、

にも影響するため引き続

图式 O 区公司

総務常任委員

配布が行われています。 転入者向けのお試し券の 改正が行われ、全町敬老 で無料乗車券発行の条例 に関して、8月の臨時会 りん号など)の利用拡充 自主返納した高齢者の方 会や自動車運転免許証を への無料乗車券の配布、 更に、9月の定例会で 域公共交通 じゃ

調査を行っています。 は、有料バスの実証運行 様々な課題もあり、継続 可能になりましたが、 運行を始めました。また、 に関する条例を制定し、 ん号の運行の実証試験も た郊外地域へのじゃがり 議会報告会で要望のあっ 「快速じゃがりん号」が

経済建設常任委員

いて、 るまで、 ふ地区観光中核施設につ で修正されたニセコひら 会で補正予算が承認され 3月議会の当初予算案 8月8日の臨時議 調査を行ってき

町は陳謝するも、 論をしてこなかった事を 7月26日に臨時議会に合 わせて開催。これまで議 検討会を開いておらず、 くりに関わってきました。 では厳しい意見が出され 加されている「国際リ 有識者や多くの住民が参 金事業に該当する計画で、 たと報告を受けました。 会」が中心となり計画づ ゾート都市づくり検討 しかし、町は1年以上、 社会資本整備総合交付 、検討会

当初の計画から変更が必 者の意見を尊重しながら がある。地域住民や事業 囲・時期で実施する必要 還義務が発生しない範 要となるが、交付金の返 町長の意向を

> しました。 確認して調査を終了いた

その進捗を共有し、住民 が進められていきます。 質調査や測量、基本設計 式で業者選定を行い、 行うことになりました。 るよう、ニセコひらふ観 光中核施設は継続調査を 皆さんの意見が反映され 今後はプロポーザル方 地

衛隊駐屯地 特別

○防衛セミナー

0 に参加しました。 「第33回防衛セミナー」 、登別市で開催された 北海道防衛局主催によ (6月17日)

れた「千葉德次郎元北部 方面総監講話」に参加し 倶知安駐屯地で開催さ (6月24日)

町は当該施設について、

〇準備隊歓迎行事 倶知安駐屯地で開催さ (8月4日)

れた「北部方面移動監視 加しました。 隊準備隊歓迎行事」に参

書説明会」に参加しまし 管理部長に来庁いただい 並びに多賀北海道防衛局 ての「平成28年度防衛白 三上俱知安駐屯地司令 (9月1日)

〇今後の予定

します。 れ倶知安駐屯地拡充要望 監部並びに第11旅団、 月中旬に防衛省、それぞ 11月上旬に北部方面 11 総

会活性化特別委員

〇元総監講話

ついて、決算審査特別委平成27年度の決算認定に を各常任委員会に申し送んからの意見や要望事項 調査を行っています。 とめを終え、 度の議会報告会の取りま 9月の第3回定例会で 春に開催した平 町民の皆さ

審議を行っています。

(8月24日)

れた「北海道の自衛隊を 支える中央大会201 都新宿区市ヶ谷で開催さ 絡協議会主催により東京 6」に参加しました。 北海道自衛隊駐屯地 連

かを探っています。

成 28

それぞれの委員会で

は特別委員会に付託して 議は本会議で行い、決算 した。これまで予算の審 員会を設置して審議しま

のような手法が最適なの した審議を行うためにど あり方についての検証を た、予算と決算の審議 昨年から行っていまし 開しました。より充実

ついて検討を始めました もあるので、 争点を明確にする手段で でした。反問権も論点・ 権」を付与していません 関の町長等には「反問 ました。しかし、執行機 めに平成26年9月の第3 て充実した議論を行うた 方式」に変えて行ってき ついて、論点を明確にし 定例会での一般質問に [定例会より「一問一答 取り扱いに

/ り新幹線

速道路等に関する

特別委員

次の通りです。 員の構成と設置の目的は 会が設置されました。 において、この特別委員 亚. ·成28年第3回定例会 委

委員会構成

副委員長 委 員長 笠原 坂井 原田 田中 美 勉 淳 穂

門田

Ш 田

活動の目的

幹線や高速道路に関連し

現在進められている新

た検討委員会で話し合わ

有 れている内容・情報の共

内容の把握 陳情書の把握、 ・今後行われる要望書 今後進められる工事 P

な活動 その他、 関連する必

度、特別委員会を開催す 定期的に月に1~2回程 や関連情報の共有のため、 る事になっています。 今後は工事の進 況